

## 会 議 録

### 1 会議名

令和4年度 第2回和田区地域協議会

### 2 報告（公開・非公開の別）

（1）令和4年度地域活動支援事業について（公開）

（2）地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について

### 3 議題（公開・非公開の別）

（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」（公開）

### 4 開催日時

令和4年5月18日（水） 午後6時30分から午後7時40分まで

### 5 開催場所

ラーバンセンター 第4研修室

### 6 傍聴人の数

なし

### 7 非公開の理由

—

### 8 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：有坂正一（会長）、植木厚祐、草間雄一、佐藤勝雄、篠原精子、平原留美、  
宮崎雅彦（副会長）、山岸優子、横田英昭（欠席5人）

・事務局：南部まちづくりセンター 滝澤センター長、小池係長、難波主任

### 9 発言の内容

#### 【小池係長】

・金子委員、片田委員、佐藤力委員、清水委員、高橋委員を除く9人の出席があり、  
上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上  
の出席を確認、会議の成立を報告。

・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告。

#### 【有坂会長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 会議録の確認：平原委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

**【滝澤センター長】**

- ・ 配布資料の確認
- ・ 次第に基づき、議題の確認

**【有坂会長】**

- ・ 「議題等の確認」について質疑等を求めるがなし。

一次第3報告（1）令和4年度地域活動支援事業について—

**【有坂会長】**

次第3 報告（1）令和4年度地域活動支援事業についてに入る。

事務局より説明願う。

**【小池係長】**

- ・ 資料No.1により説明
- ・ 今後の予定等を下記のとおり説明
  - ・ 今年度は和田区地域協議会の協議結果に基づき、審査・採択は市で行う。
  - ・ 5月27日（金）午後6時15分からこの会場で提案団体によるプレゼンテーションと質疑応答を行う。
  - ・ 5月30日（月）に市役所で採択の審議を行う。
  - ・ 5月31日（火）午後6時30分からこの会場で第3回和田区地域協議会を開催し、審査結果を報告する。後日、案内文書をお届けする。
  - ・ 6月上旬に提案団体宛に内定通知を行う。

**【有坂会長】**

ただ今の説明について質問のある委員の発言を求めるがなし。

次第3 報告（1）令和4年度地域活動支援事業についてを終了する。

－ 3 報告（2）地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について－

【有坂会長】

3 報告（2）地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等についてに入る。事務局より説明を求める。

【滝澤センター長】

・ 事前配布資料に基づき説明

【有坂会長】

・ ただ今の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

私も1, 2回読んだが、なかなか内容が理解できず、頭の方がパニック状態になっているところもある。和田区地域協議会としては、まず自主的審議がまだ明確なものが決まっていない状態なので、これをまず決めていくというのが一つの方向性ではないかと思っている。9月というのが多分無理だとすれば、今年度中に自主的審議の方向性を決めていくといった進め方もあるのではないかと思っている。

・ 改めて、市の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

特に質問等もないが、一応皆さんの了解を得られたということで、3 報告（2）地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等についてを終了する。

－ 4 議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」－

【有坂会長】

4 議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」に入る。

前回の地域協議会后に委員研修を行った。和田地区振興協議会の笠原会長より、和田地区振興協議会が上越妙高駅周辺に関して2月に市へ要望した内容の説明を受けた。要望の内容は今後も変わっていくということで、紙の資料ではなく、スクリーンに内容を映写して説明いただいた。

なお、和田地区振興協議会は、和田地区町内会長会、和田地区農政対策協議会、和田地区商工振興会、和田地区農家組合長会、和田土地改良区の5つの組織で構成されている。

要望書のタイトルは「ゲートウェイ 上越妙高駅周辺地区都市機能施設誘導」。定住・移住を促し、交流・夜間人口を増やす「活力と賑わいのあるまちづくり」のために要望されたものである。

続いて、自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」の今後の進め方等について、意見のある委員の発言を求める。

宮崎副会長どうか。

**【宮崎副会長】**

吹上・釜蓋遺跡の関係をやってきたので、その関連で吹上・釜蓋遺跡応援団の皆さんと意見交換をしてみるのも一つかと思う。

**【有坂会長】**

草間委員どうか。

**【草間委員】**

今考えていたが、駅周りの活性化ということで、建物とか土地利用とかの点は、先月の委員研修で受けた説明の中であつたとおり、あれ以上のことはここで検討しても仕方ないような気がしている。ということで、これから私達ができることとすれば、確かに地元の人達と話す中で、グループと話す中で、今の釜蓋遺跡の活用方法、そういったところで物事をやっていくしかないかと思う。それと、全体的に言って、活性化というところで企業とかそういったものは、もうしょうがないという点を考えると、住みよいこの地区を作りたいというのが一つある。そのために、どんなことが必要なのかということを考えていきたい。それは人との付き合いだったり、それとも、農業みたいなものを生かして地元の商品が売れるような場所づくりとか、そういったものがあるのか。何か人との付き合いをできる環境、それには道路とか歩道の問題もあるが、そういったことを考えていきたいと思う。

**【有坂会長】**

山岸委員どうか。

### 【山岸委員】

どんなことをしたら活性化に繋がるのかちょっとわからないが、何か一度、上越妙高駅の周辺、東口の方と西口の方をちょっと歩いてみて、どういうところがちょっと草が生えていたり、美活の活動ではないが、そういう何か掃除とか、そういうものが必要なところがあれば、そういうこともちょっと考えてみてもいいのではないかと思う。

### 【有坂会長】

今まで我々は表に出ることは、コロナの問題もあってできなかった。一回だけ釜蓋遺跡を視察したことがあるが、自分の住んでいる家の周りはある程度わかっている、和田区全体となるとなかなか見えないものがあるのではないかと思う。とりあえず、できれば全員で和田区をくまなく歩くなり、車で移動しながら見るのも、問題点を見つける一つの方法になるかもしれないので、そういったことも今後検討していけたらいいと思う。

植木委員どうぞ。

### 【植木委員】

先ほど宮崎副会長がおっしゃったとおり釜蓋遺跡をやってきたので、それを再度継続的にやっていくというのもいいのかなというふうに思う。また、和田区全体を見渡して、問題を解決するためにどんな問題があるのかということ歩いてみるのも素晴らしいと思った。

あと、この自主的審議事項の上越妙高駅周辺の整備、活性化ということにはならないのかもしれないが、先ほどの報告にあった市長が要は地域のことは地域で考えて解決していきましょうというような話があったと思う。元気事業の提案とか、そういったものに関しては、正直、今のこの和田区地域協議会の中でもなかなか方向性とか、和田区内の問題点だとか、ではどういう提案をすればよい解決策になるのかとか、どういった事業ができるのか、というのはなかなか多分月1回のこの短い会議の中でやっていくというのは難しいのかなというふうに感じている。もしやるのであれば、和田区の住民の皆さん、全世帯に例えばアンケートをとるとか、何かこういう提案がないのかとか、そういったものを吸い上げるのも一つあるのかなと

いうふうに思った。

市長も全中学校区でミニ集会というような形で、地域住民の方からの意見を吸い上げていると思うが、実際20人や30人ぐらい集まって意見を吸い上げたところで、結局は市民の全ての意見を吸い上げて、それを第7次総合計画に反映できているのかというところはちょっと疑問であったりする。それであるならば、和田区が先駆けて全世帯からいろいろ多様な意見を吸い上げて、それを我々がまとめるとか、そういった作業をすると何かいい提案ができるのではないかと思った。全然この自主的審議事項とは関係ない話になってしまったが、ただちょっとそんなことを考えたので、意見をさせていただいた。

**【有坂会長】**

平原委員どうか。

**【平原委員】**

自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」を今まで皆さんと協議をしてきて、開発ごと、環境整備等いろいろな意見が出てきていたと思うが、それは地域活動支援事業が継続される前提だったというふうに思っている、今後、令和5年度以降、地域活動支援事業がなくなるという認識でいるが、なくなった場合に自主的審議事項は上越妙高駅周辺の整備、活性化について、でよいのかどうかというところはちょっと疑問に思っている。先ほど植木委員が言われた内容のことは、地域活動支援事業で今まで活動されてきた内容は、おそらく課題解決のための内容であったというふうに思うので、地域住民の方からの意見をとったときに、地域活動支援事業で解決されていた課題がまた、もり返されてくるのかなというふうに思う。なので、自主的審議事項のパターン1とパターン2というのが資料を見るとあり、自主的審議事項の継続審議・課題の抽出、テーマ決め、課題解決に向けた検討等というのと、令和4年度内での取組内容の取りまとめ等を図るものというのがあるが、今までの取組、地域活動支援事業で今までやられてきたことをざっと見た中で、和田区の課題というのが、もうちょっと広範囲な課題になるのではないかというふうに思っている。

少し、とり留めのない話かもしれないが、なので、上越妙高駅周辺の環境という

か、そういったところに問題はあるのかもしれないが、それだけに絞るとちょっと偏るかなというふうに思っている。

**【有坂会長】**

なかなか論点が絞り込めないような状況だが、ちょっと今思いついたことを言わせていただくと、先ほどの地域活動支援事業で今回申請があった11件の内容の中から、逆に自主的審議事項の項目にとり上げて、どこかと組み合わせて、それを予算化できるようなテーマに育て上げるという方法もあるのではないかと思う。ちょっとそんなことを思いついた。

・他に意見のある委員の発言を求めるがなし。

他に意見は特にないようなので、これから自主的審議事項を、基本的にはこの上越妙高駅周辺の整備、活性化ということで、まず方針を決めていくのが一つの方法かとは思っている。その話し合いの中で先ほど植木委員が言われたように、地区内の方からアンケートなりをお願いして、参考にして進めるという方法もあるかと思うので、そういったことも合わせて、基本的には上越妙高駅のことを主体とした考え方でまずは進んでいきたい、いったらどうかと考えている。

これから短期間で結論が出ないかもしれないが、今年度、1年とは言わないが、少し時間をかけて内容を検討していきたいと思うので、皆さんよりご協力をよろしく願います。

**【草間委員】**

手っ取り早くというか、要は上越妙高駅の賑わいというのをテーマにした場合に、それをやろうとしている企画が地域活動支援事業にいくつかある。これ自身をのせれば、いくつかは上手にやれば通るような気がしないでもない。例えば、平原委員が関係している事業とか、駅のひな祭りとか、そういったものを一つの予算獲得のテーマとしようと思えばできると思う。それだけでは予算が600万円だと相当まだ使えるわけで、他にも当然できる。どのぐらい来るかわからないが。

**【有坂会長】**

いや、多分逆である。こちらで要するに予算化して、そのお金をもらうという形になるので、頭から600万円とかそういうのは、今後はない。

**【草間委員】**

頭からはないわけだ。

**【有坂会長】**

要するにこれだけお金がかかるということを出して、それが認められればその分が出てくるということである。なので、草間委員も言われたように、先ほどの地域活動支援事業のことも一緒に考えながら、今後また会議を進めていきたいと思う。

・他に意見のある委員の発言を求めるがなし。

4 議題（1）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」を終了する。

—次第 5 事務連絡—

**【有坂会長】**

次第 5 事務連絡に入る。事務局より説明願う。

**【滝澤センター長】**

今後の日程連絡

- ・第 3 回和田区地域協議会：5 月 3 1 日（火）午後 6 時 3 0 分から ラーバンセンター
- ・第 4 回和田区地域協議会：6 月 1 5 日（水）午後 6 時 3 0 分から ラーバンセンター

その他配布物

- ・吉川区地域協議会の意見書
- ・上越市男女共同参画推進センター講座のチラシ
- ・上越市創造行政研究所ニュースレター No. 5 1

**【有坂会長】**

- ・ただ今の説明について質問を求めるがなし。
- ・全体を通して質問等を求めるがなし。
- ・会議の閉会を宣言

1 0 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL : 0 2 5 - 5 2 2 - 8 8 3 1 (直通)

E-mail : [nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp](mailto:nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp)

1 1 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。